

Fallen
Beat
Lwei



X-Rated
成人向
Adult Only

18歳未満の
購入・閲覧禁止

ピリーガンによって
洗脳された
エスカレイヤー

彼女の裏切りにより
タカマルたち上弦衆は
壊滅的な被害を受ける

ピリーガンという
新たな主を得て
再びこの世に
顕現した四道城

連れ去られた
閃忍ナリカは
その四道城に
囚われていた

ん…んう…

はあ…あ…

ん…んう…

んう…
んう…!

フム…
あと少し
という所か

ええ、
あと1時間程で
処置は完了します

ククツ
それは上々
後は任せたぞ
エスカレイヤー

はい…
仰せのままに…

んう…んう…

んう…

んう…





はあ…
はあ…

い…いやあ

はあ

お願い…
もうやめて…

はあ

はあ

はあ

ああ

正気に戻ってよお
エスカレイヤーさん…

どうして…
どうしてこんな事…



あ

ビクッ

ッ

フフッ
だーめっ

これから
貴女の身体に
最後の仕上げを
するんだから

クッ
仕…上げ…?

そう貴女の
身も…心も…
ぜんぶ
綺麗にするの

貴女の体内に残る
邪魔な龍輪功の
残滓を吐き出すのよ

な、なに言ってる…

ひやっうっ！

そして…貴女の
身体は無垢な
乙女へと還るの

全てまっさらな
穢れなき乙女に…ね

さあ全部
射精させて
あげるっ

はむっ

やあああああ

ジュルッ
ジュルッ
ジュルッ

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

いやっ

やっ

あっ

やっ

ああっ



ふふっ…
たくさん出たわね

ほらあ…
こんなにいっぱい…

え…
エスカ…さん…

ドクン…



はあ…

くちゅ
くちゅ

んちゅっ

じゅるっ



んふ…
美味しっ…



ふふっ

美味しいのを
飲ませて貰った
お返しよ

んろうう!?

んーっ

んむうう

んあ

ほら見て…
貴女のココ

な、なにっ…
これえ……

クスツ
やっぱり花嫁は
純潔じゃなくちやね

『契りの淫呪』

ノロイの残党
オツマが
施したものよ

無垢な乙女の
穢れなき肉体

その純潔を散らし
子宮を服従させたオスに
身も心も捧げる為の呪印よ

御主人様への
愛しい重いだけで
全て上書きされるの

貴女の初体験の記憶…
思い出…快感…悦び
その全ては消され

御主人様に
純潔を捧げて

フキ
クル

んゆ

ん…

んにゆう

んう

フキ
ツ

ふはあ…

はあ…
はあ…

うふふ…
これで
仕上げは
おしまい



な、なにこの感覚…

ひあつ

ほら…わかるでしょ？
膣がこんなに締め付けて
ヒクヒクしてる



キュッ

未だ見ぬ御主人様の
オチンポを啜る為に
膣は常に淫らに
発情してるの



いっいやつ
やめてっ
やめてよお

ふふっ
だーめ
それにこの呪印が
刻まれたからには
もう手遅れなの

貴女の肉体は
純潔を取り戻した
けど呪印によって
貴女の子宮は
純潔を捧げるオスを…
御主人様を求めている…

御主人様が欲しい…
自分の全てを
捧げるオスが…



こんな…
こんなあ

んっ

あつ…ああつ



グイッ グイッ

この辺りを
こうしてちよつと
刺激するだけで…



ふあああつ

ハレルル

ね？

こんなエッチなお汁を
噴き出す様な
淫乱な処女マンコなの

んあつ
あああああつ

ククッ
仕上がりは
上々の様だな

うふふっ
素敵な淫乱処女マンコ
もう元に戻ル事なんて
出来ないわよ

ええ
ピリーガン様



うふっ
さあ御覧ください

最高に淫らで
穢れのない
淫乱な処女マンコに
仕上がりしました

ほら…
ピリガン様の
オチンポが欲しくて
欲しくて堪らなく
涎を垂らしてます

はあ…
はあ…

嘘…なんで私
こんなにも
ドキドキしてるの…

切なくて
切なくて…

え…
切ない…い…?

トロオ

ちが…違う…
私こんな事で

切ないなんて
思うわけ…

はあ

ククッ
良いその発情して
濡れた肌が吸い付く

ふむ、では軽く
検分してみるか

フキッ

はああんっ

さて
その中は…

ツアッ



フツいくら
取り繕っても
無駄だぞ

はうっ!

そっ
そんなわけ…

はあ
はあ
舌を入れただけで
軽くイッって
しまったか?



このオレの
ヘニスで激しく
犯して欲しい
この処女膜を
ブチ破って
欲しい…とな!

舌程度では
物足りんだらう?

圧倒的な充足感で
満たされたい

そう思っ
てるんだろ?

ひゃんっ

ゴツッ



この溢れ出る
淫汁はなんだ?

この淫汁が
全てを語っているぞ

んあっ
ちがっ…

んんっ

んんっ

あんっ



いいぞ
その淫らさ、美しさ
オレの花嫁に相応しい

いつ、いやっ
だ、誰が
あんたなんかっ

フン
無駄な
強がりだ

こうしている間も
施した肉体改造と
呪印によって

お前の身体は
オレの舌の味を匂いを覚え
最も愛すべき者として
認識し始めている

んんっ

やっ…んっ

んあっ

ああっ

やんっ

そして快感を受け入れ
イケはイク程に
その変化は加速する

オレの与える
悦楽だけを
求める肉体に精神に
変化しているのだ

そ…そんなっ



さあイケっ

何度も何度も
絶頂を味わい
オレの与える
快感を悦びを
全身に覚え込めっ

いやっあっ

はうっ

あっあああっ

はうっはうっ



ぎやっ

これが過去の
自分との決別だ

これからこのチンポが
お前という存在を
造り替えてくれる

グニユッ

なんで…
どうして…

どうして
こんなにも胸が
高鳴ってるのよ…



ほらほらあ
ぐったり
しちゃ駄目よ

は
は

まだまだ
ここからが
本番なんだから



ククッ
その通りだ

お前が本当に
欲しいモノは
コイツだろう？

な…あ…

ズッ

クハハハハッ
その子宮に
刻み込め

この肉棒こそが
お前の純潔を奪った
愛おしいモノだ

め
め!!
めめめ!!
めめめ!!
ア
ア



なっ…なにを
言ってるのよ

私の初めては
タカマルに…
あげたんだからあ

ククッ
誰に純潔を
捧げたんだって?

だっ、
だから
タ……えっ…

んあっ
あっあっ

はうんっ

んはっ
やっ…んっ

ククッ

ククッ

ククッ



カカッ
これが
呪印の力だ

お前の初めての
記憶、想いは全て
今この瞬間に
塗り替えられるのだ

さあもう一度聞こう
お前の処女を捧げた
愛しい相手は誰だ?

あっ
ビリーガ…
ちっ違っ…う…

いやっ
この想いだけは
絶対に…
なにかあっても
失いたくないっ

ほう面白い
まだ抵抗出来るとは…
それだけ深く愛した
想い出と言う事か

しかし

それは逆に言えば
その想いを
塗り替えた時に

オレに向けられる
愛情は絶大なものになる
という事に他ならない

そして
もうお前には
わかってるはずだ

今こうして
犯されながら
お前の心も肉体も
歓喜に打ち震え
悦んでいるだろう？

愛しい者と
初めて結ばれた幸せに
喜びを感じているだろう？

ち、違うっ…
こんなの幸せじゃ…

この子宮の奥から
響く声はなに…

トクンッ
トクンッ

愛しい人の精子が
注がれるのを
心待ちにしてる…

そう…だ…
私の初めて…

いまこうして
大好きな人に
捧げてるんだ…

だめえ…
いま注がれたら…

私…
わたしい…っ

だめええええっ

愛しい人の
精子注がれてっ

心が幸せで
いっぱいに
なっちやううっ！

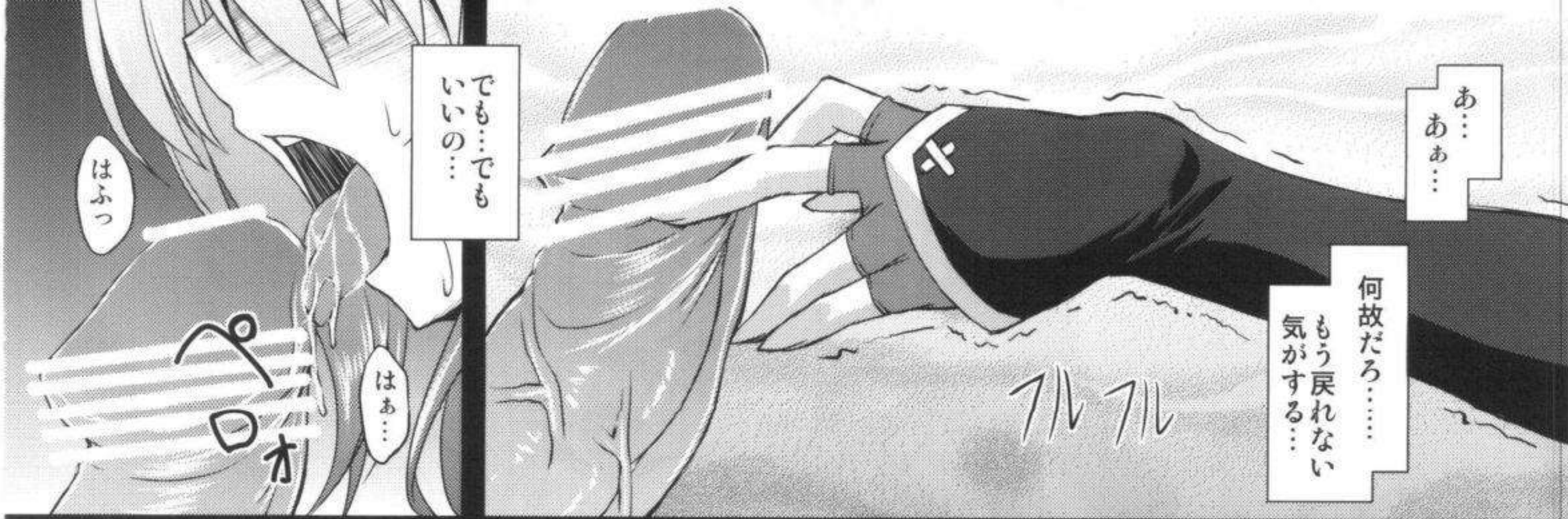


ああ…まだ
あんなに硬く…

そう…だ…
私の愛しい人の
おちんちんだもの…

綺麗に舐めて
御奉仕…
しなきや…





あ…
ああ…

何故だろ…
もう戻れない
気がする…

ブルブル

でも…でも
いっの…

はふっ

はあ…



この硬くて
遅しくて…

はあ

はふっ

いっばい…
いっばい…

御奉仕…
したいの…

だってこれは
ナリカの…

はむっ

御主人様の
オチンチン
だもん



私を女にしてくれた
愛しい人の
オチンチン…

んちゃ

んちゃ

ああ

ああっ…
口に啜えた
だけで

嬉しさが
込み上げて
きちやうって

んっ

んっ

んうう



おおっ…
そうだ
上手いぞナリカ
我が花嫁よ…

花嫁…ああ♥
嬉しいっ…

んうっ

もっど
もっど…

ギョッ
ギョッ

いっばい
愛情込めて
御奉仕します…

んにゅう

だからずっと
愛してください…
御主人様…

はあ…

んっ

あはっ

あはははっ

ほああ…心が
御主人様への
愛で溢れてる

ふふ
素晴らしい姿ね！
ソクソクしちゃう

さあその
生まれ変わった姿で
一緒に御主人様に
愛を誓いましょう

はあいっ

これが…
本当の私っ…

はあはあ
御主人様あ…

私たち…
御主人様の事を
想うと切なくて
切なくて…

こんなに淫汁が
溢れちゃうんです

でも…それは
御主人様に
隷属する愛の証…

くぱあ

どうか…
ずっと御主人様の
お側に居させてください

そして…私たちを

永遠に愛してください

ククッ
我が愛すべき
花嫁達よ
その誓いしかと
聞き届けた

オレも
全身全霊を
もって
愛してやろう

フンッ!!!

はああんっ

あんんっ

あっ

クククッ
相変わらずの
良い具合だな

あんっ
はああ...

ありがとうございます
ございますう

もお...
御主人様を想うと
オマンコがあ...
蠢いちやいますっ

ああんっ



あつ…
はああつ

ナリカの
処女喪失
オマンコお

御主人様に
愛して貰って

キュンキュン
してるのお

嬉しいっ
嬉しいのお

ああんっ

あつあつ

クリちゃんっ
吸われるのっ

これえっ…イイっ



ククッ
良いぞ二人とも
それでこそ
我が花嫁達だ

あつ♥
あんっ♥

はううんっ

んはっ♥



クハハハッ
良いだろうっ！
二人一緒に
種付けしてやるっ！！

あんっ

あっ

ありがとう
っごらますっ

んあっ
んあっ

嬉しいっ
嬉しいのお

これで
御主人様の雌に
なるのおおっ

ジュルル

んはあ…
嬉しいいいっ!!

子宮がつ
御主人様の愛とお

子種ミルクで
溢れてるうう♡!!

好きい♡!!

好きいつ…♡!!

御主人様あ…
大好きっ…♡!!

愛してますう♡♡♡!!

んっ…
んちゅ…
あんっ



ありがとうございます
ございます
御主人様あ……

私達……
永遠に御主人様の
愛の奴隷です……



Presented by
ネコサフラン